

とっとり 森と緑の産業ビジョン

～とっとりグリーンウェイブの進展と林業・木材産業の成長産業化に向けて～

◇森に親しむライフスタイルが広がるとともに、木材の生産量が増加するなど、本県の森林・林業・木材産業の状況を踏まえ、これまでの「鳥取県 森林・林業・木材産業再生プラン」に変わる新たなビジョンを作成し、更なる施策展開を図っていきます。

森林・林業・木材産業をめぐる新たな動き

(森に親しむライフスタイルと林業・木材産業の活性化)

鳥取県が目指す「森と緑の産業」の実現に向けた施策展開

I 森が活きる

- ◇持続可能な森林経営の確立
- ◇カーボンオフセットの森づくり
- ◇里山とともに生きる営み

II 木が活きる

- ◇県産材の利用拡大
- ◇木質バイオマス利用の推進
- ◇林産物（きのこ）の高度利用

III 人が活きる

- ◇森林を支える人づくり
- ◇社会貢献活動を通じた人づくり



- 林業・木材産業の成長産業化（中山間地域の活性化、雇用の増加）
- 持続可能な森林経営の確立 を目指す！

現在

(日本の木材自給率27.9%(H24))



森が活きるためのアクション

- ①林業の低コスト化（集約化、路網整備、機械導入）
- ②木材の安定供給
- ③皆伐・再造林
- ④カーボン・オフセット

木が活きるためのアクション

- ①県産材の利用拡大
- ②木質バイオマス
- ③林産物の高度利用

人が活きるためのアクション

- ①担い手の確保・育成
- ②プランナー等の育成・強化
- ③とっとり共生の森

将来【持続可能な森林経営の実現】

(日本の木材自給率50%(H32))

